

基本課題9 国際理解・国際協調の推進(課題20～21)

課題20 男女共同参画に関する国際協調の推進

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	評価	問題点、課題等	審議会の意見
55	海外の男女共同参画に関する国際的な取組の収集と提供	広報・啓発活動	地域振興課	広報紙の中で、海外の男女共同参画に関する国際的な取組に関するコラムを掲載し、意識啓発を図る。 広報さんじょう一年1回	広報さんじょう「男女共同参画トピックス」2/16号に掲載した。	A		
56	海外の男女共同参画に関する図書等の提供の充実	海外の男女共同参画関連資料の収集・提供	生涯学習課(図書館)	海外の男女共同参画に関する資料を選択及び収集、提供する。	関連書籍やインターネット関連サイト等により入手可能な資料に関する情報収集を行い、提供した。	A		

課題21 男女共同参画の視点に立った国際交流・理解の推進

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	評価	問題点、課題等	審議会の意見
57	男女共同参画の視点に立った国際交流・理解を推進する講座等の実施	オールイングリッシュディの実施	政策推進課	対象:市民 時期:7月上旬 内容:カナダ出身の国際交流員を始めとする外国人講師が、女性問題とリンクしている風俗習慣、家族、文化などの母国の事情を紹介するワークショップ(分科会)を行い、国際比較をしながら意識付けを行う。30名	時期:9月24日(日) 内容:アメリカ人講師が、戦前から現代における女性の人権、社会的地位、家庭で役割など母国の事情を紹介し、日本と国際比較をしたワークショップ(分科会)を行った。27名	B	若干目標参加人数に達しなかった。	
		国際理解講座の実施	生涯学習課(公民館)	対象:市民 時期:1～2月 内容:男女共同参画の視点の内容を盛り込んだ国際理解講義と体験を実施 20名	国際理解講座「とことん韓国」 時期:2月 内容:新潟県国際交流員を講師として、韓国にスポットを当て講座を開催した。韓国の文化を学習する中で、家族の大切さ、男女の果たす役割などを理解した。35名参加	A	講座の性質上、男女共同参画を全面に取り入れる形は難しいと思われる。講師依頼の際に、「文化」についてのテーマを取り上げてもらうことで、結果的に家族、夫婦等の関わりの話で男女共同参画という視点での内容も含まれた。	
		多言語交流サロンの実施	生涯学習課(青少年育成センター)	対象:15歳～35歳未満の青少年 時期:毎週木曜日 内容:男女共同参画の海外事情等の話題を盛り込む。 20名	対象:15歳～35歳未満の青少年 時期:毎週木曜日 内容:男女共同参画の海外事情等の話題を盛り込んだ。 平均約20名	A		